

人吉市スーパーシティ構想プロポーザルに選定
～災害に強い信頼情報のデータ連携基盤整備を提案～

この度、株式会社chaintope（代表：正田英樹）は、熊本県人吉市が実施した人吉市スーパーシティ構想に係る連携事業者及び事業提案公募型プロポーザルのデータ連携基盤整備事業者において、「災害に強い信頼情報のデータ連携基盤整備」の提案が採択されました。

1. 背景・経緯

令和2年7月、人吉市は豪雨災害によりこれまで経験したことが無い未曾有の被害を受けました。この災害から1日も早く復旧・復興を強かに推進する取り組みの一つとして、スーパーシティ構想の実現による未来型復興を目指しています。国が進めるスーパーシティ構想の区域指定にあたっては、国家戦略特別区域基本方針の指定基準において、「データ連携基盤整備事業及び先端的サービスを実施する主要な事業者の候補が、地方公共団体の公募により選定されていること」とされていることから、本市が国のスーパーシティの区域指定公募に応募するに当たり、連携事業者及び事業提案を公募することとなりました。

【人吉市 ニュースリリース（公告：令和3年1月25日）】

「人吉市スーパーシティ構想に係る連携事業者及び事業提案公募型プロポーザルの実施について」

<https://www.city.hitovoshi.lg.jp/q/aview/32/14813.html>

2. データ連携基盤整備事業者としてChaintopeの提案が採択

当社は、現在飯塚市で実証事業として進められている、証明書をオンラインで交付するトラストシステムや、トレーサビリティシステムなどのブロックチェーンを用いた信頼性の高いシステム構築の豊富な経験から、クラウド上の仮想サーバーにデータ連携基盤を構築することで災害に強く、セキュリティも万全な環境の提案を行いました。基盤となるブロックチェーン技術は多くの応用サービスに活用することができるため、未来型復興を大きく後押しすることが可能です。今回の提案も、「グリーンとデジタル」に根ざす多種多様な情報を扱う基盤として提案を致しました。更に、データ連携基盤を利用する事業者が短期間でアプリケーション開発を行うことができるようにAPIの公開を行います。

こうした密度の高い提案を受け入れていただき、人吉市からデータ連携基盤整備事業者として採択されました。

【人吉市 ニュースリリース（令和3年2月22日）】

「人吉市スーパーシティ構想に係る連携事業者及び事業提案公募型プロポーザルの選定結果について」

<https://www.city.hitovoshi.lg.jp/q/aview/32/15002.html>

【お問合せ先】

株式会社chaintope

ウェブサイト：<https://www.chaintope.com/>

メールアドレス：info@chaintope.com